

トラスト

160通貨換算表示に対応

海外向け販売サイト改良

トラスト（本社名古屋）は、海外個人消費者向けの中古車輸出販売サイト「ジャパニースピークルズ ドットコム」を改良し、国際通貨の換算表示を約160通貨対応に拡充して世界の主要通貨をほぼ網羅した。商品価格の現地換算や車両間の価格比較を容易にし、消費者が購入意思を決定するまでのスピードを高める。

（岩崎幸一）

トラストは1996年から海外消費者向けに日本の良質な中古車をインターネットを通じて販売。消費者が商品を選択して代金が米ドルで振り込まれると、入金を確認してから船

積みで出荷する「前受金制」で貸し倒れリスクの少ない販売体制を敷いている。

これまでに出荷先はアメリカ、中南米、アジア・オセアニア地域を中心に15

0カ国以上に広がっているが、販売サイトは通貨表示が米ドルにしか対応しておらず、消費者は現地通貨に換算する手間がかかっていた。全世界の約180通貨のうち主要な約160種類の通貨に対応することで顧客利便性を向上させ、販売強化につなげる。

トラストは名古屋港・金城ふ頭に輸出用の自社ヤードを持ち、出荷前車両のオイル交換や修繕などで他社と品質面での差別化を図っている。2019年3月期の輸出台数は前期比5・2%減の4344台にとどまったが、ウェブサイトで拡充による個人需要の掘り起こし、現地業者販売先の新規開拓などで今期は増販に結び付ける考えだ。



改良した中古車輸出販売サイト

